

# 教育じずくいし

## 芸術の花が咲く 秋の祭典 第51回雫石町総合芸術祭 開催

### 応募した者勝ち!?

クイズとアンケートに答えると、雫石の美味しいものが当たる!?

### 協賛懸賞クイズ・資料館「今月の一品」(4ページ)

〈今月のプレゼント〉

音楽を愛する店主が本格的なアメリカンピザを提供する「Shizukuishi Soul Kitchen」さんおすすめ「ビスマルク」のミニサイズ



正解者の中から抽選で2名様に進呈します！

### 〔 CONTENTS 〕

- ★できごと紹介(10月のトピックス)..... 2
- ★特 集..... 3
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報...4~5  
図書館／懸賞クイズ／施設・講座案内等
- ★教育行政・学校のページ.....6~7  
定例会レポート／シリーズ「輝」等
- ★対談・編集担当「N」の小部屋..... 8



〔10月10日〕

スローガン「華～咲き誇る音～」



全学年が心をついて思いを伝えた全校合唱  
「決意」「校歌三部合唱」



粟中魂今年も健在！伝統の応援団・チア・吹奏楽発表

粟中生の活躍の集大成 ―粟中祭―

粟石中学校（三船俊光校長、全校生徒444名）の文化祭「粟中祭」が開催され、ご家族、卒業生、地域の方々など、今年も多くの皆様に来校いただきました。

合唱コンクールでは、各学年の学年合唱の後学級ごとの発表が行われ、どの学級の合唱も素晴らしい発表でした。審査委員長の黒石野中学校佐々木裕校長先生から「歌い手の思いが伝わる合唱でした」という評価をいただきました。

その他、「吹奏楽部コンサート」「わたしの主張」「英語弁論」「応援団・チア」発表等が行われ、粟中魂が今年も発揮されました。また、今年は粟石高校郷土芸能委員会の発表が2年ぶりに行われました。華やかな衣装そして一糸乱れぬ踊りに圧倒され、郷土を大切にしている先輩方の思いを強く感じることができました。

各種展示も「普段の学習・活動の成果を発表する」というねらいにふさわしい展示が行われ、「学部両立」を目標とする粟中生の大いなる可能性を示した文化祭になりました。

今年は各種大会での優勝など、粟中生の活躍が光った年でしたが、その集大成にふさわしい文化の祭典になりました。

〔10月19日〕

細川チエ子さんが日本民謡協会 民謡功労章受賞を報告

町勢功労者の細川チエ子さんが町役場を訪れ、深谷町長に（公財）日本民謡協会民謡功労章受賞の報告をしました。

粟石郷土芸能伝承活動細川会会主の細川さんは、多年にわたり民謡を研鑽し民舞の育成普及に尽力され日本伝統文化の振興と地域文化の向上に大きく貢献されており、その功績が讃えられこのたびの表彰となりました。



〔10月22日〕



前・社会教育委員 五日市泰さんが  
東北地区社会教育委員連絡協議会表彰受賞を報告

五日市泰さんが町役場を訪れ、東北地区社会教育委員連絡協議会表彰受賞の報告をしました。

五日市さんは、昨年度まで社会教育委員を通算17年7か月務められ、そのうち13年余りは議長としてその手腕を発揮し、町の社会教育の振興と発展に多大に貢献されました。7月9日には岩手県社会教育連絡協議会社会教育功労委員表彰も受賞しています。

〔10月31日〕

粟石中学校男子駅伝チームが見事3位入賞！～第31回男子東北中学校駅伝競走大会

10月2日（金）に開催された県中学校男子駅伝競走大会で優勝し、東北・全国大会への出場権を獲得した粟石中学校男子駅伝チーム（敬称略・東北大会走順：杉田真英、村田涼輔、瀬川元気、柿木奎又、佐々木玖弥、照井紀之）が東北中学校駅伝で見事3位入賞を果たしました。

出場した選手たちは、「3位という結果は粟石中学校としては初めてだったので、成績としては良かったけれど、僕たちは東北で優勝を目指していたので悔しかったです。」と語り、12月13日に開催される全国大会に向け、「去年の岩手県代表の見前中学校の10位を上回る順位を取りたい。」と意気込みも伝えてくれました。



その他、こんなことがありました…

〔3～4日〕町スポーツ少年団秋季野球大会開催！〔17、24、25、31日〕各小学校学習発表会開催！

# 平成27年度 雫石町教育委員会表彰式 雫石町教育振興運動実践交流会



【日 時】12月5日(土) 9:00~12:10 【場 所】中央公民館・野菊ホール

☆雫石町教育委員会表彰式……9:00~

☆実践交流会開会行事……………9:30~ 家読標語コンクールの表彰式も行います。

☆実践報告(活動発表) ………10:00~ 下記の2実践区からの報告です。感想や意見交流もあります。

## 西根小学校実践区

学校、家庭、地域が協働し、児童の「学力向上」「健全育成」「健康安全・体力向上」「復興教育」に取り組んでいます。今年度は、読書活動や被災地訪問を中心に、これまで実践してきた内容について紹介します。

## 橋場小学校実践区

「心豊かでたくましい橋場っ子の育成」を、学校・家庭・地域が連携して取り組んでいます。今年度は、「読み聞かせ」などを通して「心豊かにいきる」取り組みを、「こまくささんさ」などで「地域とのかかわり」を、橋場防災マップによる「地域のそなえ」などの実践を紹介します。

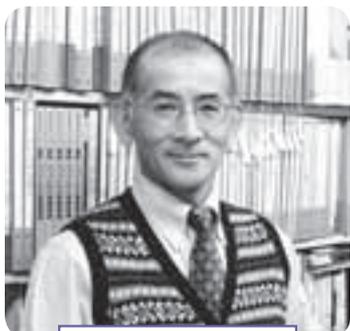


昨年度の七ツ森小学校実践区の発表

☆講演会……………10:50~

演題 「学力・体力・気力の向上は 生活習慣の確立から」

講師 東海大学スポーツ医科学研究所 教授 小澤 治夫 氏



〈講師 小澤 治夫 氏〉

小澤教授は、東海大学で教鞭をとりながら、「朝ごはんの習慣が学力も体力も向上させる」など、生活リズムの大切さを全国に先駆けて提唱してこられ、全国各地のPTA・学校・地域などからの依頼に応じて全国を回って講演をされています。

テレビ・ゲーム・スマホなどに熱中するあまり、心身のさまざまな問題をかかえる子ども達が急増している現代、教育振興運動が目指している「生きる力」をバランスよく育むために、子育てに必要なことを実践をもとに分かりやすく講演をさせていただきます。

## 読書大好き雫石っ子！今年度の家読(うちどく)標語入選作品紹介！

### (1) 小学校低学年の部

- ☆ けんかした ふたりでよんでも わらえるほん (吉田 夏音(なつね)さん 下長山小1年)
- ☆ いつだって ほんのなかは たからばこ (高橋 琉音萌(るねも)さん 大村小1年)
- ☆ 読書する 本の中にも ぼくがいる (鈴木 康生(こうせい)さん 下長山小2年)
- ☆ はっけんだ せかいのくにの ものがたり (千葉 結心(ゆいこ)さん 雫石小2年)

### (2) 小学校中学年の部

- ☆ 読み聞かせ 本をかこんで 家族のわ (佐々木 大翔(ひろと)さん 安庭小3年)
- ☆ もうちょっと あと1ページが とまらない (高橋 来夢琉(らむる)さん 大村小3年)
- ☆ 物語 読めばわたしが 主人公 (松原 萌乃(もえの)さん 上長山小4年)
- ☆ 本読もう 家族みんなの 合言葉 (鈴木 彩智(さち)さん 七ツ森小4年)

### (3) 小学校高学年の部

- ☆ あこがれる 本の世界の 主人公 (高見 唯稟(ゆりん)さん 橋場小5年)
- ☆ 絵のない本 想像力が ふくらむよ (細川 心菜(ここな)さん 南畑小5年)
- ☆ すきま時間 みつけてぼくの 読書時間 (杉下 生真(しょうま)さん 西根小6年)
- ☆ 父読みし 日焼けた本に 手をかける (金澤 凜(りん)さん 御明神小6年)

【問い合わせ】社会教育課 (692-6413)

今月の一冊・イベント情報 一栗石町立図書館一

【HPアドレス】 <http://library.town.shizukuishi.iwate.jp> 【電話】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『岩手の蝶』

岩手虫の会/編(熊谷印刷出版部)

最近、野山を歩いてみてどうでしょうか?チョウの姿が減ってきたような気がします。自然が失われ、チョウも減ってきたのでしょうか?著者は警鐘を鳴らします。

本書は子どもでも解るように配慮されており、チョウの飼育や観察方法にも誌面が割かれています。まさに岩手のチョウの万能図鑑です。



聞いて楽しいおはなし会

幼児・小学生対象 しずくいしおはなし会

日 11月28日(土) 10:00~10:30 場 町立図書館

テーマ:ちっちゃな子どもの大きな勇気!

「モチモチの木」斎藤 隆介/著

「火の鳥」斎藤 隆介/著

乳幼児対象 たんぼぼおはなし会

日 12月17日(木) 10:30~11:30

場 中央公民館

絵本の読み聞かせや、紙芝居、工作など、楽しいプログラムでお待ちしています。



乳幼児対象 つどいの広場「たんぼぼおはなし会」

日 12月4日(金) 10:30~11:00 場 健康センター

お知らせ

【開館時間】 9:00~17:00

(水・金曜日は18:00まで)

【11月・12月及び年末年始の図書館休館日】

11月16、24、30日

12月7、14、21、28~1月4日

土日祝日は開館しています。

※貸出は1人7冊、2週間までです。

あなたにぴったりの本が見つかる?!企画展開催中

○上半期ベストランキング展

○上原先生寄贈図書企画展

\*上原充郎先生(上原小児科医院)が子どもの本86冊を寄贈していただきました。

○「家読(うちどく)おすすめの本」展

クイズとアンケートに答えて、栗石の美味しいものを当てよう!

協賛懸賞クイズ・知ってる?資料館「今月の一品」



【問題】江戸時代中期頃から作り始められたとされる土人形で、ひな人形をはじめ、縁起物や動物など多種多様なものがあります。戦前には、毎年栗石に人形売りが来たと言われていました。産地から名が付けられている、この人形の総称を何というのでしょうか?

(ア) 花巻人形 (イ) あやつり人形 (ウ) ワラ人形

【協賛懸賞品ご提供者】 Shizukuishi Soul Kitchen

(栗石町柿木54-6/TEL:019-692-1270)

<https://www.facebook.com/shizukuishisoulkitchenpizza>

ご提供ありがとうございました!

正解者の中から抽選で、ピスマルクのミニサイズを2名様に差し上げます。

【応募要項】 はがき・FAXまたはメールで①答え ②郵便番号・住所 ③氏名(当選時、本名掲載を希望しない場合ペンネームも書いてください) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥今月号の感想 ⑦今後取り上げてほしいテーマなどを記入し、11月27日(金)(必着)までに社会教育課「教育しずくいし」担当あてに応募してください。応募は1人1回限りとします。

・はがきのあて先:〒020-0595 栗石町千刈田5-1

・FAXのあて先:019-692-1311

・メールのあて先:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

クイズの正解と当選者は12月号で紹介いたします。お楽しみに!

お店の自慢の一品を紹介してみませんか?懸賞品の協賛を募集中!詳しくは社会教育課(692-6413)まで。

講座・教室 参加者募集

**入場無料! 大人のための「おはなし会」**

泣いたり・笑ったり・心がほっこりしたり…。

昔話・創作など「おはなし」は、古来から大人の楽しみでした。昨年のストーリーテリング講座修了生を中心に、おはなしボランティアや図書館職員を加えたメンバーが語り手になり、「おはなし会」を開きます。

**日時** 12月6日(日) 13:00~15:00  
**場所** 中央公民館・視聴覚室  
**内容** 語り・ストーリーテリング・朗読など  
**申込** 12月5日(土)までに町立図書館へ  
 (692-5959)

**ネイチャー・リーディング**  
 ~森の恵みのリースづくり~

簡単にできる木の葉等のリースづくりと自然の絵本の紹介をします。作成したリースは持ち帰れます。



**日時** 12月13日(日) 10:00~12:00  
**場所** 雫石公民館・講座室  
**講師** 浅沼 洋子さん(県ネイチャーセンター講師)  
**定員** 先着20人  
**対象** お子さまから大人まで(幼児は保護者の方とご参加ください)  
**費用** 1人500円(当日集めます)  
**申込** 12月6日(日)までに町立図書館へ  
 (692-5959)

**入場無料! しずくしい少年少女合唱団発表会**

おなじみの季節の歌や合唱曲、小さな音楽劇など楽しい内容の発表会です。小さなお子様も楽しめる歌、大人の方が子供の頃に歌った懐かしい歌も演奏します。



年の瀬に子供たちの歌声を聴きながら心温まるひと時を過ごしませんか。  
**日時** 12月12日(土) 13:30開場/14:00開演  
**場所** 雫石公民館・会議室  
**指揮** 佐藤 聡子 **ピアノ** 福田 公子  
**演奏曲** おおシャンゼリゼ、星めぐり歌、にじいろ、みかんの花さく丘、とんぼのめがね、しゃぼん玉、どんぐりころころ、ジングルベルほか  
**問い合わせ** 雫石公民館 (692-3458)

**町営体育館アリーナに暖房設備が完備しました**

かねてから要望がありました暖房設備が完成し、12月から使用できる予定です。この暖房器具は、送風で館内を暖めるのではなく人体に直接温もりを感じさせる遠赤外線方式の器具なので、バドミントン大会にも利用可能です。設置台数は一階フロアに27台、二階観覧席に19台でご利用者からの依頼があった場合に運転する仕組みで、稼働場所の指定もできます。

**【問い合わせ】** 町営体育館 (692-5030)

**中央公民館料理教室「厨房レッスン」**

キャラクターのり巻にチャレンジ!

**日時** 12月16日(水) 10:00~13:00  
**場所** 中央公民館・調理実習室  
**講師** 町食生活改善推進員連絡協議会のみなさん  
**定員** 先着20人  
**費用** 1人500円  
**申込** 12月8日(火)までに中央公民館へ  
 (692-4181/受付:平日8:30~17:15)



\*無料託児室をご希望の方は事前にお申込みください。

**キャンドルホルダーをつくろう**

クリスマスにかかせないアイテムといえばキャンドル!そこで、キャンドルホルダーをつくってみませんか?作品を飾って年末をおしゃれに楽しみましょう!



**日時** 12月20日(日) 10:00~12:00  
**場所** 御所公民館  
**講師** 鈴木紀美子 先生  
**対象・定員** 町民または町内勤務の方・先着10人  
**費用** 1人500円  
**申込** 12月18日(金)までに御所公民館へ  
 (692-2214/受付:平日8:30~17:00)

**雫石町国際交流協会主催・文化講演会**

イギリス・シロップシャー出身のアン・ブリディさんが「イギリスのお祭り」について英語でお話してくれます(日本語通訳もあります)。イギリス文化や英語に興味がある皆さん、お気軽にご参加ください!



**日時** 12月13日(日) 14:00~15:00  
**場所** 雫石公民館・大会議室  
**対象** 町民どなたでも  
**聴講料** 無料  
**その他** 講演会終了後、講師先生を囲んでの交流会も予定しています。ご希望される方は併せてお申込みください(会費:1人1,000円)。  
**申し込み** 12月10日(木)までに協会事務局(社会教育課内・692-6413)へお申し込みください。

**町営屋外体育施設 冬期休場のお知らせ**

雫石町宮野球場、陸上競技場、テニスコート、グラウンドゴルフコース及び各地区運動場は、11月9日(月)より冬期休場しています。

平成28年4月下旬までご利用できませんので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、陸上競技場のトラック部分は、積雪時を除き11月29日(日)までご利用が可能です。

## 教育委員会定例会リポート (9・10月)

— その1 議案編(10月定例会) 10月定例会で審議された議案はありませんでした —

— その2 質疑応答編(9月) —

9月の定例会では、町立小学校の適正配置、雫石中学校スーパーエコスクール実証事業の進捗状況、「いじめ防止」等のための基本的な方針、教育委員会3課の下半期対応方針、町内小・中学校における不登校の現状、各小学校での読み聞かせボランティアの活動状況についてなどが話し合われました。

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課 (692-6412)

### 報告 バasketボール女子が県準優勝！県中学校新人大会(前期) \*敬称略

10月17日(土)～18日(日)

#### 《団体種目》

【Basketボール女子】 2位

【軟式野球】 1回戦敗退

【ソフトボール】 2回戦敗退

【ソフトテニス女子】 1回戦敗退

【陸上男子】

総合 5位



Basketボール女子

#### 《個人種目》 \*ベスト8以上

【ソフトテニス女子】

ベスト8 築場美織・山本ふた葉組

【陸上男子】

1年1500m 4位 横欠秀斗

2年1500m 2位 杉田真英

共通3000m 1位 杉田真英

7位 柿木奎又

共通棒高跳 3位 戸塚和幸

【陸上女子】

共通200m 6位 用 呼々

共通800m 5位 長坂桜花



共通3000m 1位  
杉田真英さん

### 報告 今年度の第1回雫石町教育実践研究会を実施しました！

10月8日(木)に第1回雫石町教育実践研究会を開催しました。これは、授業力の向上を通して子ども達の確かな学力の育成を図ることを目的として、毎年3～4校を指定し取り組んでいるものです。

南畑小の「道徳」では、1年生が「こぐまのらっぱ」(こぐまが演奏会に向けて何度も練習し本番で大成功を収める)という話を題材に、何度も粘り強く取り組む気持ちを、5・6年生は「その思いを受けついで」(余命3ヶ月の祖父との接し方を考える)という話を題材に、自他の生命を尊重する気持ちを学びました。



こぐまの気持ちを想像して発表する南畑小1年生



「お手紙」を大きな声で音読する七ツ森小2年生

七ツ森小の「国語」では、2年生が「お手紙」(友だちの不幸と一緒に悲しみ、幸せを共に喜ぶほのぼのとした作品)という話で、楽しんで読書をする態度を育てることを目標に、6年生は「やまなし」(宮沢賢治の独特な表現が使われた抽象的・幻想的な作品)という話で、作品の世界を深く味わうことを目標に学びました。

2回目の教育実践研究会は、西根小学校で「算数」、御明神小学校で「音楽」の教科が、11月18日(水)に実施されます。

シリーズ「輝」  
No.126

「雫石中まなびフェスト」の実現に向けて

雫石中学校 副校長 菅原 浩樹

本年度より「雫石中まなびフェスト」と名称を変え、学校目標「賢く 明るく たくましい生徒」の実現に向け、「知徳体」のそれぞれに具体的な生徒の姿を設定し、その具現化に向けて取り組んでいます。

**知** 意欲的に学習する生徒

- 1 授業に集中し、内容をよく理解している
- 2 教科の課題等を期限前に出すことができる
- 3 一日90分の家庭学習に取り組んでいる
- 4 雫魂検定各教科で合格者7割以上を目指す
- 5 雫石町授業スタンダードができる



**徳** 心豊かで正しいことを実行できる生徒

- 1 場に応じた言葉遣い、心を込めた挨拶ができる
- 2 時間一杯仲間と協力し、熱心に清掃している
- 3 感謝する心を持ち、相手の立場を考えた行動ができる
- 4 施設・設備・用具等を大切に使用している
- 5 生徒会活動の活発化を図り、自治の心を育てる

**体** 心身ともに健康で明るく生活のできる生徒

- 1 服装、名札、頭髪、うがい、手洗いなど服装・衛生面に注意を払っている
- 2 家庭と協力し「ぐっすり睡眠、すっきり起床しっかり朝食」の励行を図る
- 3 部活動での活動時間などの時間を守り、無断欠席をしない
- 4 教科・部活動等で体力向上を図り、体力テスト県平均を目指す
- 5 登下校や校内外の生活時に、危機を回避しながら安全に行動できる



上記を4段階で評価し、各項目で3以上の生徒80%を目標として取り組んでいます。本年度はクラブ活動でも大いに活躍しています。盛岡市内一周継走男子優勝・少年野球大会優勝をはじめとし、地区中総体団体8種目優勝、180名県大会出場、東北・全国大会3種目出場、地区駅伝男女優勝、地区新人戦団体7種目優勝と先輩方の努力を学んだ後輩も活躍しています。吹奏楽部等文化部も地域のイベント等に積極的に参加し、地域に貢献しています。ボランティア活動への意識も高く、雫石中生の特筆すべき良さになっています。この意識はPTAの方々が行行事へ子どもと一緒に参加する姿勢から子どもが大いに学んでいるものと確信しています。そのつながりを大切にしながら1年間生徒・保護者・地域の皆様と頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくをお願いします。

子どもたちの力作を紹介します

しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



1年3組 相田 優衣

○私がこの絵を描いたのは、岩手山が正面に見え、道が遠くへと消えていくという景色が良いと思ったからです。遠くの山々が薄くなっている所や、木もれ日の表現をするのには苦労しましたが、楽しく描けたので良かったです。

◆中学に入ってから初めての風景画。夏休みの課題として取り組みましたが、授業で学習した陰影の表現などをふんだんに使い、夏の強い日差しが画面からあふれ出すような作品に仕上がりました。また、遠景～近景までの色彩の変化にも工夫が見られます。(美術：尾藤文則)



2年2組 丸山 結

○このエコバックは、刺繍をするために白にしました。最初は、色が綺麗な鳥なので、布の色は暗かった方がよいか、上手に刺せるか心配でした。初めての刺し方で、全体の色のバランスを見ながら考えて刺すのがとても大変でした。

◆折りたたみができる真っ白なエコバックに、色鮮やかな鳥の刺繍がよく映えていると思います。普段から手芸が好きで、よく裁縫をするとのこと。ミシンも上手に使うってエコバックを仕上げ、刺繍にもじっくり取り組みました。(家庭：澤田佳南子)



3年3組 町田 心吾

○この作品を書くときに意識したことは、一画一画のつながりと筆運びです。また、全体の文字の大きさのバランスにも気をつけました。さらに突きつめて書きたいという気持ちもありましたが、きれいに仕上げることでよかったです。

◆作品は、雫中祭に向けて書いたものです。字の配置や行書らしい筆運びを意識させました。吹奏楽部として様々な打楽器を弾きこなし、美しい歌声の持ち主である心吾さん。この作品にも、そのような彼の器用さが表れています。(国語：高橋友恵)



平成25年度に全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門優秀賞・文化庁長官賞を受賞するなど、全国の舞台でも活躍中の雫石高等学校郷土芸能委員会のみなさん。

今年度は、毎年出演している「上駒木野さんさ」に加え、御明神南行政区で伝承されてきた「亀の子つき唄」の復活公演を雫石町無形文化財芸能祭で披露するため、練習に取り組んでいます。

(N) 郷土芸能委員会に入部したきっかけは何でしたか?

(坂井光: 以下(坂)) 上長山無形文化財振興会に入っていて、小さい頃から芸能に触れていました。町の芸能祭で郷土芸能委員会の公演にひとめぼれして入部しました。



(杉澤華名: 以下(杉)) 高校受験前に雫石高校で郷土芸能委員会の踊りを見て、さんさを小さいころからやっていたので、高校でもやりたいと思いました。

(三河愛美: 以下(三)) 知り合いの先輩が郷土芸能委員会に入っていて、年中祭で見てかっこいいなと思い入部しました。

(N) この委員会に入って良かったことは?

(福田優那: 以下(福)) 公演のビデオをひいおばあちゃんに見せたとき泣きながら喜んでくれて、この委員会に入って良かったと思いました。

(土橋空: 以下(土)) 私は自然が豊かな雫石が好きです。そんな地域の伝統を覚えることができることです。

(坂) 高一の時に、全国大会に行き、他の高校を交流して、雫高の踊りが好きと言ってもらえたことです。

(N) それでは、今まで一番悔しかったことは何ですか?

(村崎拓斗: 以下(村)) (今年)の県大会で勝てず、全国の切符を手にする事ができなかったことです。

(若井結香: 以下(若)) 3年生であり、委員長だったので、全員をまとめて引っ張らなければならないのに、一人だともできなくて周りに迷惑をかけたことです。

(福) 1年で約30公演、3年で約100公演するのですが、見に来てくれた人にとってはその公演が1回だけかもしれないので、その公演でできなかったことがあると悔しいです。

(N) 今後の目標は何ですか?

(川口美波: 以下(川)) 来年は必ず県大会で賞をとって、後輩を全国に連れて行くため、これからの練習を一日一日大事にして頑張ります。

(杉) 今年は2年生で後輩がいるのにもかかわらず、一年生をリードできなかったり、自分自身も甘いところがあったので、来年新一年生が入った時にしっかり教えたいです。

(坂) 3年生は来年がもうないので、後輩たちに自分の持っている技術を伝えて、来年の糧にしたいと思います。

(N) 今回芸能祭の復活演目「亀の子つき唄」を公演すると聞き、どう思いましたか?

(小田切剛志: 以下(小)) 雫石町は高齢化が進んでいて、演目を演じる人が少なくなってきているので、雫石高生などできる人が伝承することはいいことだと思いました。

(若) 父が子どものときには、今よりももっと芸能があったと聞いていますが、今はだんだん少なくなってきているので、なくなった芸能を復活できると聞いて頑張ろうと思いました。

(村) 雫石町は芸能が盛んで、昔から伝承されているものが多くあるので、その中の亀の子つき唄をこれから先の人にも残していけるよう取り組みたいです。

(N) 最後に町民のみなさんに伝えたいことはありますか?

(小) これからも雫石町のいい伝統などを伝承していけるように頑張ります。

(村) このような若い世代でも無形文化財を残そうと積極的に取り組んでいる姿を見てほしいです。

(坂) 私たちが伝統を伝承していくことによって、私たちが大人になっても残っていてほしいし、これを機にもっと雫高を好きになってほしいです。

(若) 私たちで亀の子つき唄を復活させることで、高校生らしさを取り入れた亀の子つき唄を見てもらいたいです。

(杉) 小さい頃から芸能をやっても大人になる前にやめてしまう人もいるので、芸能祭に足を運んで、見て、興味をもってもらえたら嬉しいです。

(土) 雫石町には自分から言わないだけで、いろんな伝統技術をもっている人がいるので、そういう方々に話を聞いて覚えてもらいたいです。

(三) 私たちは雫石町で行われるイベントなどに参加しているので、時間があれば私たちのさんさを見に来てほしいです。

(川) 私たち若者が伝統を伝えて、雫石町を盛り上げていきたいので何卒応援よろしくお願いします。

(福) 郷土芸能委員会の部員も少ないので、興味がある人に入部してもらいたいです。また、地元のみなさんに愛されるさんさを踊りたいです。



芸能祭は11月23日(月・祝) 9時から野菊ホールで開演します。お問い合わせは、社会教育課(019-692-6413)まで。

## あとがき

しつこく受け続けては、ことごとく不合格通知を受け取っていた資格試験の一次にやっと合格しました! 失敗と成功にまつわる格言はたくさんありますが、本当にその通りと改めて実感しました。現在は、次なる敵「二次試験」に向け勉強中。難易度の高さに自信喪失していますが、なんとか出せる力を出してきます!! (N)

芸術の秋! ということで11月1~3日にかけて総合芸術祭が開催されました。絵画や書道、ピアノやモダンダンスなど町内のみなさんが丹精込めて作った作品や舞台はどれも素晴らしかったです! 今月23日は無形文化財芸能祭もありますので、みなさんぜひ見に来てくださいね。(KA)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2015(平成27)年11月号(11月12日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会 〒020-0595 岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1 担当: 社会教育課  
TEL 019-692-6413(直通) E-mail: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>から「暮らしと行政」→「教育委員会」をクリック!